

【講演者】

島田仁郎（元最高裁判所長官，明治大学法科大学院特別招聘教授）

最高裁判所刑事局長、宇都宮地方裁判所所長、司法研修所長、大阪高等裁判所長官、仙台高等裁判所長官、最高裁判所判事、第16代最高裁判所長官などを歴任。

村上一博（明治大学法学部教授）

【研究分野】日本近代民事法史、法曹史【研究テーマ・活動実績】近代日本における西欧法の継受と法曹の役割。法制史学会・比較家族史学会などでの研究報告、および科研費などによる共同研究への参加、多数。

鈴木利廣（明治大学法科大学院教授，弁護士）

【研究分野】医療過誤法、医事法【研究テーマ・活動実績】医療被害の予防と救済、患者の権利・人権論、担当医療過誤民事訴訟（原告側）多数、医療問題弁護団代表、東京 HIV 訴訟弁護団事務局長、薬害肝炎全国弁護団代表、薬害オンブズパーソン会議代表。

柳 憲一郎（明治大学法科大学院教授）

【研究分野】環境法政策、環境アセスメント【研究テーマ・活動実績】環境法政策に関する研究、環境アセスメント学会会長、（公社）環境科学会代表理事、公害健康被害不服審査会委員、2020年東京オリンピック・パラリンピック環境評価委員会会長、埼玉県環境影響技術審議会会長・川崎市環境影響評価審議会会長等。

辻村みよ子（明治大学法科大学院教授）

【研究分野】ジェンダー法学、憲法学、比較憲法【研究テーマ・活動実績】ジェンダーと人権、フランス憲法理論など。司法試験考査委員・ジェンダー法学会理事長・全国憲法研究会代表、日本学術会議会員等を歴任。日本公法学会理事・内閣府男女共同参画会議議員等。

角田由紀子（元明治大学法科大学院教授，弁護士）

【研究分野】法とジェンダーの関わり【研究テーマ・活動実績】性暴力被害者の権利擁護活動から出発し、セクシャル・ハラスメント、ドメスティック・バイオレンスなどについて理論の構築と弁護士としての実践活動。

熊谷健一（明治大学法科大学院教授）

【研究分野】知的財産法【研究テーマ・活動実績】知的財産政策について総合的に研究。現在、工業所有権審議会委員、産業構造審議会知的財産分科会臨時委員、財務省関税局専門委員、特許庁ミャンマー知的財産制度整備支援チーム座長、（一社）発明推進協会アジア太平洋工業所有権センター人材育成協力委員会委員長等。

高倉成男（明治大学法科大学院教授）

【研究分野】知的財産政策、特許実務【研究テーマ・活動実績】知的財産に関する国際交渉、特許制度改革、知財人材育成。

【修了生】

加藤貴子

2012年修了（6期未修）増田法律事務所 弁護士
医療事故、薬害、原発被災者救済、家事事件等を中心に手掛ける。

原田健一

2008年修了（3期既修）ひびき法律事務所 弁護士
一般民事・家事事件、刑事事件を中心に手掛ける。また、環境問題や外国人問題を積極的に手掛ける。

紙子陽子

2006年修了（1期既修）紙子法律事務所 弁護士
一般民事、家事など市民生活上の事件を中心に、相談、調査、ADR、訴訟等に携わる。

新井翔滋

2012年修了（7期既修）日新製鋼（株）周南製鋼所 総務部人事チーム
労使交渉等を担当。